



主要なプログラムのご案内



インタープリターとあるく 那須平成の森 ガイドウォーク

インタープリターとともに、学びの森を半日かけて歩くプログラムです。豊かな自然を満喫するトレッキング型のエコツアーといえるでしょう。学びの森はガイドウォーク専用のエリアとなっています。豊かな森を、インタープリターの解説とともにじっくりとお楽しみ下さい。

- 参加費 大人 ¥3000 子供 ¥1800
- 所要時間 約3時間30分
- 参加方法 事前予約制



那須平成の森 ガイドウォーク特別編

その季節ならではの見どころに焦点を絞った内容のガイドウォークや、ツキノワグマをはじめとする動植物をテーマにしたガイドウォークなど、「特別編」のガイドウォークを不定期開催します。第1回は6/5、「新緑の森歩き～夏鳥やツツジの観察～」を予定しています。

- 参加費 大人 ¥4400 子供 ¥2200 ※季節や内容による
- 所要時間 半日～1日 ※季節や内容による
- 参加方法 事前予約制 ※不定期

ふれあいの森 無料ミニプログラム

フィールドセンター周辺のふれあいの森やフィールドセンター内で行う各種のミニプログラムです。季節に合わせてインタープリターが用意するさまざまな森のプログラムを楽しめます。事前予約が不要ですので、気軽に参加いただけます。

- 参加費 無料
- 所要時間 30分程度
- 参加方法 当日現地受付 ※先着順

団体向け自然体験・学習 プログラム

学校団体や一般団体向けのインタープリターによる自然体験・自然学習プログラムを各種ご用意しております。利用団体ごとに最適なプログラムをご提案・ご提供いたします。なお、安全管理や自然環境配慮の観点から、団体受入人数には限りがあります。

- 参加費 有料
- 所要時間 1～3時間程度
- 参加方法 事前予約制



プログラムの予約方法

●インタープリターとあるく那須平成の森ガイドウォーク ●那須平成の森ガイドウォーク特別編

- ・2か月前の1日から予約受付開始。
- ・平成23年7月分までは現在予約受付中。
- ・予約は電話(TEL 0287-74-6808 9:00～17:00)またはホームページの申込フォームから。
- ※詳細はホームページをご覧ください。

●団体向け自然体験・学習プログラム

- ・一般団体は4か月前の15日から受付開始。ただし平成23年9月分の予約受付中。
- ・予約は電話(TEL 0287-74-6808 9:00～17:00)での先着順となります。
- ・学校団体向けの無料・有料プログラムを用意しております。
- ・利用を検討される場合は、担当者がおりますので随時ご相談下さい。
- ※詳細はホームページをご覧ください。

那須高原 ビジターセンター 建設中

那須湯本において那須高原ビジターセンターを建設中です。現在、今秋以降の開館を予定しています。日光国立公園那須甲子地域の自然情報の拠点となる施設が目見えます。



那須 平成の森



■お問い合わせはこちらへ
〔活動内容、プログラムや自然情報については…〕
那須平成の森フィールドセンター
〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久1325-4
TEL 0287-74-6808 FAX 0287-74-6809
HP <http://www.nasuheiseinomori.go.jp>
〔モニタリング調査、那須平成の森の全体計画等については…〕
環境省関東地方環境事務所 那須自然保護官事務所
〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本1-109-81
TEL 0287-76-7512 FAX 0287-76-7513 HP <http://kanto.env.go.jp/>



日光国立公園

那須平成の森 通信



第1号
平成23年5月



5月22日、「那須平成の森」が開園しました。

森へ遊びに来ませんか？

平成20年3月に宮内庁から那須御用邸用地の一部の移管を受け、環境省により開園に向けて様々な調査や検討が行われてきた「那須平成の森」。いよいよ施設群が完成し、平成23年5月22日「国際生物多様性の日」に開園を迎えました。

茶臼岳をはじめとする那須火山群の火山活動により形成された斜面に広がる約560ヘクタールの森。ここに二本の渓谷が流れ、自然豊かな森林が広がっています。花咲き誇る春、緑に包まれた夏、刻々と色彩を変化させる紅葉の秋、そして雪深く静かな冬景色・・・この森はどの季節も魅力あふれる様々な表情を見せてくれます。

「那須平成の森」では、この森に親しんでいただくための様々なプログラムやサービスが実施されます。そして、自然ふれあい活動の拠点として発展していけるよう、さらに様々な活動を展開していく予定です。これからこの森の素晴らしさを、たくさんの皆さまと見つけていきたいと考えています。



「那須平成の森」 開園にあたってのご挨拶

環境大臣
松本 龍

このたびの東日本大震災において被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い地域の復興に向けて政府としても努力してまいります。そして、自然ふれあい活動の拠点として発展していけるよう、さらに様々な活動を展開していく予定です。これからこの森の素晴らしさを、たくさんの皆さまと見つけていきたいと考えています。

さて、天皇后両陛下や皇太子御一家がご静養の地として長年ご利用されている那須御用邸の用地の一部移管を受け、環境省が保全整備を進めてきました「那須平成の森」の開園を迎えることができ、誠にうれしい限りです。御休所として使われた清森亭、溪流沿いのブナの素晴らしい自然林、多様なツツジ類等、「那須平成の森」には様々な

魅力があります。是非これらの豊かな自然に親しみ、身近に感じていただくとともに、ここで過ごされた天皇陛下御一家のお姿にも思いを馳せながら散策してみたいかがでしょうか。

また開園の日である5月22日は「国際生物多様性の日」でもあります。多様な動植物にあふれたこの森が「将来の子ども達からの預かりもの」として大切に守られ、開園により子どもからお年寄りまで世代を超えた多くの方々に来ていただき、笑顔あふれる場となることを期待しています。

